

財団法人 倉敷民藝館

平成 25 年度 事業計画

1. 開館

(1) 開館日数 316日 (休館49日)

① 平成13～24年度と同様、8月は月曜も開館する。

② 展示替え、大掃除による臨時休館の予定

6月3日～6日、12月2日～5日

(2) 開館時間 3～11月 9:00～17:00

12～2月 9:00～16:15

2. 展示

(1) 常設展示

Ⅱ号館2階からⅢ号館2階北部屋までとⅠ号館1階

近県の陶磁器、倉敷ガラス、世界の籠など

(2) 特別企画展

・6月7日～12月1日 外村吉之介初代館長没後20年特別企画「少年民藝館展」

(3) 企画展

・前年度12月7日～6月2日 所蔵品による企画展「外村吉之介と岡山の民藝」

・12月6日～平成26年6月1日 所蔵品による企画展「民藝館の新しい仲間たち」
それぞれ、関連行事の開催に努める。

(4) その他

・金継講座 講師：小松原賢次 於：Ⅲ号館1階

4月13日、5月11日、25日、6月8日、22日、7月13日、27日

・11月19日～24日 貸し会場：倉敷本染手織会作品展

3. 収集等

・新古民藝品、民藝関係の図書の収集をはかる。

4. 集会等

(1) 岡山県民藝協会の事業に協力する。

(2) 各種団体の講演会・出版などに協力する。

(3) 近隣の民藝館の展観に協力して、館所蔵品を無償で貸与する。

(4) 各地の美術館博物館の展観に協力し、館所蔵品を有料で貸与する。

(5) 美観地区への観光客誘致のための各種の行事に協力する。

・暮らし器、暮らし木展、屏風まつり、雛めぐりなど

5. 倉敷民芸館賞事業
第 11 回倉敷民芸館賞の募集と選考をおこなう。
6. 普及事業
 - ・生活に直結した民藝品の普及を促進する。
 - ・企画展、特別展に関連した販売をおこなう。
 - ・手仕事の現状調査委員会において、調査報告書の作成に努める。
 - ・4 月から民芸市場を再開する。
7. 所蔵品の整理
今年度も引き続き進める。
8. 事務上の事業
公益法人化認可に向けて作業を推進する。